

川崎市中央卸売市場北部市場

令和2年(2020年)6月 水産物部 主要品目の市況

	種類	品目	市況の概要	数量(トン)	平均単価 (円)	数量の前年 同月比(%)	平均単価の 前年同月比 (%)
1	生 鮮	本まぐろ	国内近海天然本まぐろが潤沢に水揚げあり、取扱数量は前年並み、平均単価は前年よりやや下がりました。	19	2,057	99	93
2		めばちまぐろ	前年と比べ取扱数量は大幅に増加、平均単価は大幅に下がりました。	5	372	710	26
3		はまち	鹿児島主体の入荷となりました。前年と比べ、取扱数量はかなり増加、平均単価は下がりました。	14	1,049	122	83
4		あじ	九州方面中心の入荷となりました。前年と比べ、取扱数量はかなり減少、平均単価は上がりました。	53	616	74	119
5		いか	北陸、東北日本海方面中心の入荷となりました。前年と比べ、取扱数量はかなり増加、平均単価はやや下がりました。	47	678	142	97
6		かつお	千葉、宮城方面中心の入荷でした。前年と比べ、取扱数量はかなり減少、平均単価は上がりました。	33	584	59	115
7	冷 凍	めばちまぐろ	新型コロナウイルスの影響から徐々に回復し、前年と比べ、取扱数量は減少、平均単価はやや下がりました。	38	1,167	83	93
8		いか	八戸産が主体でした。前年と比べ、取扱数量は大幅に減少、平均単価は大幅に上がりました。	6	1,641	22	194
9		さけます	前年と比べ取扱数量は大幅に減少、平均単価はやや上がりました。	22	1,015	37	104
9	加 工	さけます	前年と比べ取扱数量は大幅に減少、平均単価はかなり下がりました。	18	890	26	76

[増減基準]

- ①並み、横ばい 前年比±2%以内
 ②やや増加(減少) 前年比±3~10%
 ③増加(減少) 前年比±11~20%
 ④かなり増加(減少) 前年比±21~50%
 ⑤大幅に増加(減少) 前年比±51%以上